

FUSSA EXPRESS

2009年 10月号



2009年度スローガン:

創ろう!「ありがとう」のあふれるまち。

Email: info@fussajc.com URL: http://fussajc.com

理事長の言葉

「温故知新」

第五十八回全国大会の式典において安里会頭がセンセーショナルなスピーチをしました。翌日の琉球新報から記事引用させていただきます。

安里会頭は「二十二年間のしがらみからの脱却を宣言する。現役の現役による現役のための社会変革運動へと昇華するためだ」と述べた。九七八年度会頭だった麻生太郎氏を首相に押し上げることを目指し、歴代有力会頭らが人事や運営に関与してきたことに対し、麻生首相の実現を機に「線を描くことをもうたった異例の発言となった。」

(琉球新報十月十八日)

以前「お歴々のお眼鏡にかなわない」と会頭にはなれない」という噂話を耳にしたことがあります。当時、LOMでの活動で頭がいっぱいだった私はそのことを特に深く考えたりする余裕もなくやり過してしまいました。現在、理事長という立場になって改めて思うことは、もしこの噂が本当だとすれば、「四十歳で卒業すること組織を活性化し、特定の思想に凝り固まらない柔軟なスタンスを維持する」という青年会議所の誇るべき制度を根底から覆す由々しき事態であるということです。



今年の京都会議での安里会頭の前(歴代会頭でもあるわけですが)に対するメッセージは、深い敬意と温かいエールが含まれていました。決して追従したり、媚びたりすることなく、「現役メンバーのための青年会議所」ということを強調されていました。頼もしいと感じる反面、日本青年会議所という非常に大きな組織の中で確かに筋は通っているけれどもそのような密かに心配したのも事実です。しかし、見事

にその思いを貫き通し、あまつさえ最後に誰もが予想しなかった「しがらみからの脱却」を声高に宣言したのでした。しがらみが実在していたのかどうか、それは私の把握している情報から判断することは難しいのですが、いずれにせよ「青年会議所は現役メンバーが自らの手で切り開いていかなければならない」という力強いメッセージが現役メンバーの心を強く鼓舞したことは事実です。私自身も、改めて「現役」であることの重要性とその責任の重さを実感しました。

さて、今年度の十一月例会では初代理事長の町田先輩をお迎えしてお話を伺います。常に現役メンバーのことに心を砕いていただき、温かく見守り、励まし、支えて下さった諸先輩方に対しまして、改めて深く敬意を表す次第です。安里会頭の言う「現役」の現役による現役のための運動体たるべき」という状態が、福生青年会議所では当たり前のように長く受け継がれていることを理事長として誇らしく感じています。

我々には、今まで脈々と受け継がれてきたこの「福生青年会議所イズム」を人でも多くのメンバーと共有し、次代へとつないでいく義務があります。そのためにも、この十一月例会で、創始の志を理解し、福生青年会議所の歴史の「うねり」を体感し、そして「今なすべきこと」を見極めてもらいたいと思います。

孔子は「昔のことをしっかりと学び、そこから新しい考えや知識を得るべきだ」と言いました。安里会頭は決して「過去の切り捨て」を宣言したのではなく、「現役が主体性を持って活動すべきだ」と言ったのです。この十一月例会を温故知新の思いを持って迎え、そして気持ちを新たに「これからの活動」に邁進していくべきではありませんか。

第32代理事長 野口哲也

福生青年会議所

第450回例会



成嶋式教育論
日本人流 世界に誇る子育て塾

がちな私ですが、これから頑張ります。

2部ではパネルディスカッション形式で、成嶋社長とコーディネーターに野口理事長、パネラーに福生市長加藤育男氏、福生市PTA連合会会長の金子さん、保育団体連絡協議会の岩崎さんに地域のこれからの教育について討論していただきました。ここでは、野口理事長の手腕に驚かされました。パネラーの方々も言いたいことが言えたでしょうし、また聞いている側も楽しく聞けました。大変気付きの多い例会でした。野口理事長、未来創造委員会の皆様、ありがとうございます。

総務広報委員会

幹事 宇治山義章



初司会といふこともあり、緊張して当日を迎えましたが、話し出すと

合うことの大切さ。真剣に向き合えば必ず伝わる、ということ。楽しい傾向に傾き

未来創造委員会

委員 品川真理

沖縄那覇大会

10月15日～18日、2009年の全国大会が開催されました。

今年のはるか南の沖縄那覇が会場です。本年度の日本青年会議所、安里会頭は那覇の出身で、会頭の本拠地での開催という珍しい開催となりました。それも関係してか那覇では歓迎ムード一色。空港や道路、店舗やタクシーに至るまで、「歓迎、日本青年会議所様」「めんそーれ沖縄!」などの文字が躍ります。大会2日目は朝から日本青年会議所のアワードセレモニー。今年は総務広報委員会委員長として通常総会で「日本のアワード

を獲得!」と宣言し、公約通り広報部門にエントリーしました。結果は惜しくも(ー??)日本一の栄冠は獲れませんでした。しかし、精一杯やったつもりなので悔いはありません。広報部門のアワード獲得は名古屋J.C. 彼らの栄光を讃えたいと思います。おめでとう。

本全国大会には現役7名が参加。OBの先輩方も多数駆けつけてくれました。ビーチで開催された大懇親会にも参加し、美ら海水族館や首里城なども観光しつつ、メインはやはり大会式典と卒業式。日本全国のJAYCEEが一堂に会するのは庄巻です。こればかりは現地を感じてみなければわからないので、来年は小田原、再来年は名古屋の全国大会にメンバーの皆様は是非参加してみたいと感じました。安里会頭のスピーチはいつもながら面白く、そして



心を惹きつけます。今回は家族やメンバーへの感謝を述べた後、旧体制からの脱却を宣言。その発言は翌日、沖縄メジャー紙朝刊の1面を飾り、J.C.が社会に与えるインパクトの大きさを感しました。



熱い会頭スピーチの後は厳かにはじまる卒業式。本年、福生からは宋清珠君、中村潤君、武藤壽信君の3名が卒業します。全国大会には毎回ゲストの方が来てくれるのですが、大方の予想を覆し今年のスペシャルゲストは武田鉄矢さん。金八先生とともに卒業生が登壇し、全員で歌う「贈る言葉」。卒業生たちと共に過ごした日々が脳裏に浮かび、心に染み入るものがありました。その後野外会場には花火が打ち上げられ、非常に印象に残る全国大会となりました。「やさしくあるためにつよくあれ!」本大会のテーマです。とても良い言葉だなと琉球の夜空を見つめながら思いました。



記事&写真
総務広報委員会 委員長 大山剛

社団法人日本青年会議所 関東地区東京ブロック協議会 さよならブロック 並びに卒業式

去る10月26日、京王プラザホテル八王子にて社団法人日本青年会議所関東地区東京ブロック協議会の締めである「さよならブロック並びに卒業式」が開催されました。24LOMから300名以上のJ.C.メンバーが集まりました。福生青年会議所からは卒業メンバーも含め、16名の現役メンバーが参加しました。

開会の辞の後、秋間会長よりスピーチがあり、本年度の東京ブロックの活動報告や反省点などを語りました。続いて、会長バッチ伝達式が行われ、次年度川島会長よりスピーチがありました。セレモニー終了後、今年度のアワードの発表と授賞式や各LOMの本年度と次年度理事長もステージに上がり、大変内容の濃い式になりました。

そして、いよいよ卒業式。今年、福生からは3名の卒業生を送り出しました。44年生まれの卒業生のために数多くのLOMメンバーが集まり、笑いあり、涙ありのとてもよい卒業式になったと思います。本年度はあと2ヶ月少々となりましたが、メンバー全員を引き締め、残りの活動を頑張つて成し遂げましょう!



福生青年会議所

11月

例会案内

福生青年会議所第451回例会「伝えよう、福生青年会議所創始の想い」を11月11日に開催致します。

今回は福生青年会議所初代、2代理事長を務められました町田成司先輩を講師にお招きし、野口理事長との対談形式による講演会を行います。福生青年会議所創立当初の想いを今に伝え、その想いを共有することにより今後の青年会議所活動の糧としていきたいと考えております。

また、歴代理事長会創設20周年となる今年、プレジデントシンヤルリスが作成されましたので、当日は歴代理事長によるプレジデントシンヤルリスの伝達式も併せて執り行います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催日 11月11日(水曜日)

時間 18時30分登録開始
19時00分開会
21時00分閉会予定

会場 石川酒造(株)新蔵2階
(住所 福生市熊川1番地)

電話 042(553)0100

講師 福生青年会議所
初代理事長 町田成司

※当日の都合をFAXもしくはメールにてお知らせください。

未来創造委員会

12月

例会案内

福生青年会議所第452回例会「クリスマス例会及び卒業式」を12月5日(土)に開催致します。

本年度は、宋清洙君、中村潤君、武藤寿信君の3名が卒業されます。ご多用中とは存じますが、ご参加の程宜しくお願い申し上げます。

開催日 12月5日(土曜日)

時間 13時00分登録開始
13時30分例会開会
17時30分卒業式開会
17時00分閉会予定



会場 フォレストイン昭和館
2階「シルバンホール」

登録料 9千円
(同伴者は3千円、お子様は無料)

※当日の服装はセミナー・フォーマルにてお願いいたします。(不明な点は未来創造委員会、窓口裕司(携帯)090(8649)2331までお問い合わせ下さい。当日の都合のほどを、11月12日までにEメールもしくはFAXにて返信下さい。



未来創造委員会

委員長 寄口裕司

2010年度 福生青年会議所 第33代理事長

「入江誠一君を励ます会」



10月28日(水曜日)に福生市華膳にて「第33代理事長・入江誠一君を励ます会」が開催されました。会場には現役メンバーを始め、多くのOBの皆様、あきる野JCの皆様にも足を運んで頂き、盛大な会になりました。

野口理事長、石上OB会長からは、ご自身の経験を踏まえて、様々なアドバイスやエールを送って頂き、あきる野JCの苗村次年度理事長からは、次年度の福生JCとあきる野JCに対する思いを熱く語って頂きました。また、各出席者全員からも、冗談の中にも熱いエールと高い期待を感じる一言を頂きました。

最後に女房役でもある佐々木美之次年度専務から、次年度に対する固い決意と、次年度理事長に対する高い期待を語って頂き、大盛況の中、閉会となりました。

数々の力強い励ましの言葉の中、2010年度の「入江丸」は、間違いなく華々しい出航をすることでしょう!

総務広報委員会 委員 南場伸輔



おいに学び!!そして語ろう!!
今こそ結束の時が来た

11月14日(土)から翌15日に掛けて「おいに学び!!そして語ろう!!今こそ結束の時が来た」と題し、拡大友好委員会主催泊まり事業を実施致します。

この事業の最大の目的はここ数年メンバーの入れ替わりがあり入会3年未満のメンバーが60%を超え、同じLOMに属しながらもあまり委員会以外のメンバーと接する事がないことを、一晩共に過ごし同じ釜の飯を食べ大いに語る事で、少しでも解消する事であります。

またこの機会に研修事業・新入会員事業を会員研修委員会が中心となり実施し、JCに対する共通理解を得、メンバー各自の意識向上を図ります。

尚、今回の事業はメンバーのみの完全閉鎖事業とします。どうぞ皆様のご参加よろしくお祈いします。

場所:『山中湖 貸別荘・レーククレセント』
山梨県南都留郡山中湖村山中248-1
集合: 14時以降(各自で)
費用: 5000円

拡大友好委員会 委員長 濱田太郎

英語で

ええの

presented by Eros Rivers



IS THAT ENGLISH?!

今回の「英語でええの」では英語に聞こえる日本語、日本語に聞こえる英語を特集しました。

寝具破損→ Sing a song
(しんぐはそん) (歌を歌う)

斉藤寝具→ Sightseeing
(さいとうしんぐ) (観光)

湯飲み→ You know me?
(ゆのみ) (あなたは私を知ってるの)

わしゃ、変→ Wash your hand
(私はへん) (手を洗いなさい)

だっちゅーの→ That you know
(パイレーツのギャグ) (君はそれを知っているんだ)

幅無いつすね→ Have a nice day
(はば、ないつすね) (良い一日を)

半田→ Honda
(はんだ) (米国ではホンダは「ハンダー」と発音する)

兄さん→ Nissan
(にいさん) (米国では日産は「ニーサン」と発音する)

あかん→ I can't
(大阪弁) (私はできません)

揚げ豆腐→ I get off
(あげとうふ) (私は降ります)

神谷→ Come here
(かみや) (こっちにこい)

父さん→ Tall son
(とうさん) (背の高い息子)

てきとう〜→ Take it all
(俗語の意味で) (全部もっていけ)

企業紹介

株式会社 エアデザイン

「牛浜から世界へデザインを発信！」の株式会社エアデザイン代表取締役大山です。業務内容は広告全般。チラシ、雑誌広告、パンフレットや会社案内など、デザイン制作、印刷、折込、雑誌掲載を行っており、最近では看板やWEBサイトの発注も増えてきました。ちなみに福生青年会議所のサイトや会員名簿なども弊社で制作しています。物が売れない時代、付加価値の向上を図るなら弊社のデザインがきっとお力になれると思います。広告に関することならぜひお気軽にご相談ください。



総務広報委員会
委員長 大山剛

株式会社 オオグシ

弊社羽村市で製造業を行っており、お客様に対し、納期・品質・コストを売りに業務を行っております。業務内容は基本的に、お客様からお預かりした部品を完成品にして納品する業者です。製造内容は多々御座いますが、主に照明器具の製造、建築金物の製造、自動車部品の製造、農機具製造です。また他業務では一部、業務委託を承っております。お困りの作業並びに組立業務委託が御座いましたら、是非当社まで御一報下さい。社員同、心よりお待ちしております。



総務広報委員会
副委員長 大串昭彦

(有) 宇治山製作所

弊社は入間市狭山ヶ原工業団地で精密板金をしております。板金といえば車を思い浮かべるかと思いますが、違います。金属を切つて、曲げて、溶接して、さまざまなものを作っています。主に工場の機械、変圧器や液晶パネルの洗浄機等）の骨組みから小さな部品までを作っているのですが、完成品を見ることが私もありありません。



総務広報委員会
幹事 宇治山義章

株式会社 エアデザイン

総務広報委員会の大山委員長のもと、株式会社エアデザインという広告代理店で営業として働いております。日本人とアメリカ人のハーフで、広報誌の「英語でええの」担当のリーダーです。業務内容としては主にお客様のビジネスに勢いをつけ、さらに売上を上げるためのサポートを紙媒体とネットを使い、広告や宣伝をするための「道具」を作っております。当社で作る道具とは、営業などで使う名刺、会社案内、自分チラシや、インターネット上で商品やイベントの紹介告知をするためのホームページ制作のことです。もちろん、英語も得意なので、和英翻訳・通訳の業務もしております。



総務広報委員会
委員 エロスリパーズ

(有) 三陽工業

当社は工業分野でのシルクスクリーン印刷を専門としています。現在は印刷技術と経験を生かし、応用品としての関連製品まで幅広く提供しております。今後益々生き残りをかけ各社技術革新が進む中、当社もこれからの時代どのような貢献ができるかこれ迄以上に前向きでありたいと思っています。当社の業務・製品について、お見積のご依頼など、お気軽にご相談ください。



総務広報委員会
委員 南場伸輔



What's YOUR Job?

◆ 今月のコラム ◆

2009年1月から発行の09バージョンの広報誌。お楽しみいただけましたか？ ついに10号目の発行。残すところあと2号となつてしまいました。

今回は、さよならブロックや全国大会、12月例会のお知らせなどいよいよ大詰め感があり、次年度ムードも漂ってきました。

そんな今月号の企業紹介ではその広報誌を作成してきた総務広報委員会の面々が顔出ししてアピールしています！ここまで頑張った彼らを（僕も含め。）讃えてあげてください。

あと2号、最後までお楽しみいただける誌面を作りますのでお楽しみに！

総務広報委員会
委員長 大山剛



◆ 今月の誕生日 ◆

11月に誕生日を迎えるメンバー
 宇治山 義章 君 11月16日 生まれ
 濱田 太郎 君 11月17日 生まれ
 金原 隆志 君 11月18日 生まれ

HAPPY BIRTHDAY

